LONG TERM GOOD RELATION
いちよし証券

個人投資家様向けIRセミナー資料

いちよし証券株式会社
執行役社長
小林　稔
2019年2月22日（金）

目次

ICHIYOSHI SECURITIES

いちよし証券の概要 1
いちよし証券の営業拠点 2
中期経営計画目標の進捗状況 3
いちよし証券の証券業界における位置づけ 4
いちよし証券の外国人持株比率 5

経営理念

「クレド」 6
ブランド・ブティックハウスとは？ 7

いちよしグループの強み

ビジネスモデルと4つのNo.1 8
いちよし経済研究所 9
幹事会社数の推移（累計） 12
いちよしアセットマネジメント 13
いちよし証券の強み
ガバナンス力No.1 17
コンプライアンス力No.1 18
基本コンセプト～「守る・増やす・使う」 19
ドリーム・コレクションの推移 20
コストカバー率（月額平均）の推移 21
いちよし証券のサービス一覧 22
いちよし証券の株主還元・配当政策 23
（参考）
いちよしのサステナビリティ～社会貢献活動 24
当社の提供番組 25
最後に… 26

いちよし証券の概要（2018年12月末現在）

ICHIYOSHI SECURITIES

創立	1950年（昭和25年） 8月18日
上場市場	東京証券取引所 市場第一部（2006年3月）
本社所在地	東京都中央区八丁堀二丁目14 番1号
資本金	145億77百万円
純資産	純資産　357億円 総資産　523億円　自己資本比率　68.1%
発行済株式総数	44，431，386株（うち自己株式　1,636,420株）
従業員数	1，086名 （連結ベース） いちよし証券　1,003名 いちよしビジネスサービス　37名 いちよし経済研究所　25名 いちよしアセットマネジメント　21名
営業拠点	49ヵ店

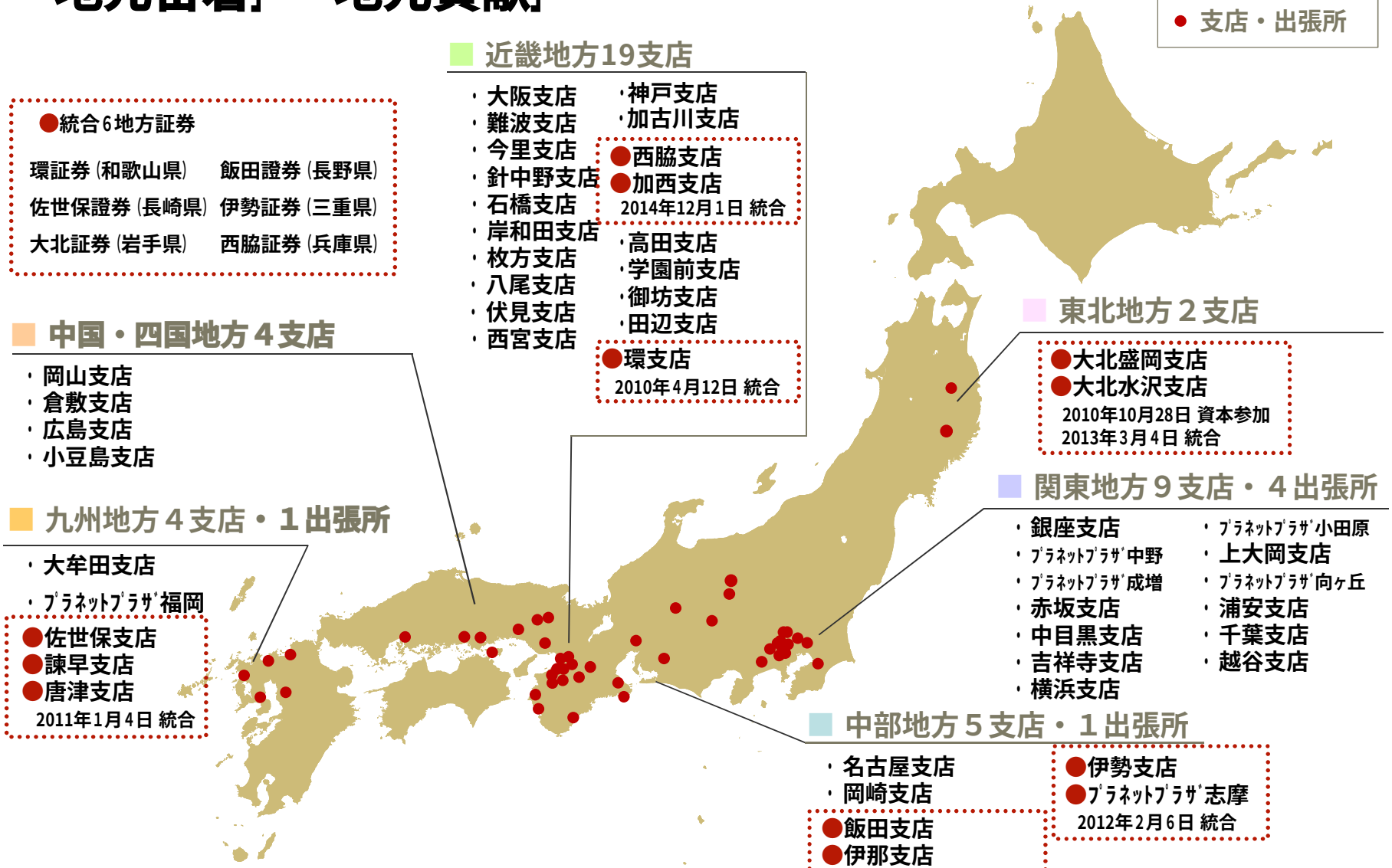
いちよし証券の営業拠点（2018年12月末現在）

ICHIYOSHI SECURITIES

「地元密着」 「地元貢献」

全国49ヵ店

● 支店・出張所



●統合6地方証券

環証券（和歌山県）　飯田證券（長野県）
佐世保證券（長崎県）　伊勢証券（三重県）
大北証券（岩手県）　西脇証券（兵庫県）

近畿地方19支店

・大阪支店
・難波支店
・今里支店
・針中野支店
・石橋支店
・岸和田支店
・枚方支店
・八尾支店
・伏見支店
・西宮支店
・神戸支店
・加古川支店

●西脇支店
●加西支店
2014年12月1日 統合

・高田支店
・学園前支店
・御坊支店
・田辺支店

●環支店
2010年4月12日 統合

中国・四国地方４支店

・岡山支店
・倉敷支店
・広島支店
・小豆島支店

九州地方４支店・１出張所

・大牟田支店
・ﾌﾟﾗﾈｯﾄﾌﾟﾗｻﾞ福岡

●佐世保支店
●諫早支店
●唐津支店
2011年1月4日 統合

東北地方２支店

●大北盛岡支店
●大北水沢支店
2010年10月28日 資本参加
2013年3月4日 統合

関東地方９支店・４出張所

・銀座支店
・ﾌﾟﾗﾈｯﾄﾌﾟﾗｻﾞ中野
・ﾌﾟﾗﾈｯﾄﾌﾟﾗｻﾞ成増
・赤坂支店
・中目黒支店
・吉祥寺支店
・横浜支店
・ﾌﾟﾗﾈｯﾄﾌﾟﾗｻﾞ小田原
・上大岡支店
・ﾌﾟﾗﾈｯﾄﾌﾟﾗｻﾞ向ヶ丘
・浦安支店
・千葉支店
・越谷支店

中部地方５支店・１出張所

・名古屋支店
・岡崎支店

●飯田支店
●伊那支店
2010年2月24日 資本参加
2011年1月4日 統合

●伊勢支店
●ﾌﾟﾗﾈｯﾄﾌﾟﾗｻﾞ志摩
2012年2月6日 統合

中期経営計画目標の進捗状況

2016.9

預り資産　16,532
- 株式　8,575
- 投信　7,102
- ラップ　402
- 債券（その他）　451

ROE　6.6%
（2017年3月期第2Q累計年率換算）

主幹事44社

2018.12

預り資産　16,971
- 株式　8,478
- 投信　6,863
- ラップ　1,053
- 債券（その他）　575

ROE　6.8%
（2019年3月期第3Q累計年率換算）

主幹事52社

2020.3

預り資産　35,000
- 株式　19,200
- 投信　13,200
- ラップ　2,000
- 債券（その他）　600

ROE　15%以上

主幹事70社

（単位：億円）

いちよし証券の証券業界における位置づけ

ICHIYOSHI SECURITIES

	証券会社名	営業収益 （2018年4月1日～ 12月31日）	親会社株主に 帰属する四半期純利益 （2018年4月1日～ 12月31日）	国内店舗数 （2018年12月31日現在）
①大手証券	野村證券	1兆3,367億円	▲1,012億円	１５６
	大和証券	5,364億円	504億円	１５９
	みずほ証券	2,931億円	237億円	２６３
	ＳＭＢＣ日興証券	2,871億円	345億円	１４８
	三菱ＵＦＪ証券	2,766億円	347億円	６４
②準大手証券	岡三証券	520億円	9億円	６２
	東海東京証券	496億円	13億円	６６
③中堅証券	いちよし証券	169億円	18億円	４９
	岩井コスモ証券	160億円	32億円	２７
	丸三証券	120億円	6億円	３０
	藍澤証券	97億円	1億円	６１
	水戸証券	91億円	2億円	２７
	東洋証券	83億円	▲21億円	３２
	極東証券	40億円	10億円	9
④オンライン専業証券	ＳＢＩ証券	936億円	293億円	—
	楽天証券	451億円	101億円	—
	マネックス証券	228億円	19億円	—
	松井証券	215億円	78億円	—
	カブドットコム証券	167億円	39億円	—

※　野村證券は米国会計基準。
※　野村證券の国内店舗数は2018年8月1日現在。SMBC日興の国内店舗数は2019年1月29日現在。

いちよし証券の外国人持株比率

銘柄コード	会社名	比率
8604	野村ホールディングス	34.0%
8601	大和証券グループ本社	28.0%
8624	いちよし証券	24.7%
8616	東海東京フィナンシャル・ホールディングス	23.0%
8708	藍澤證券	15.2%
8707	岩井コスモホールディングス	15.1%
8622	水戸証券	13.6%
8614	東洋証券	13.3%
8609	岡三証券グループ	10.1%
8706	極東証券	8.0%
8613	丸三証券	6.7%

※主な対面証券会社。ネット証券は除く。
参照：2019年1集　会社四季報

いちよしの経営理念

「クレド」

経営理念

お客様に信頼され、選ばれる企業であり続ける

経営目標

金融・証券界のブランド・ブティックハウス

行動指針

感謝　誠実　勇気　迅速　継続

Long Term Good Relation

社員のために
社員の個性を尊重し人材の育成に努める

いちよし精神
情熱をもって、真摯に努力し続けます。

働きがい
チームワークを重視し、社員の能力・創造性を活かした自由闊達な企業風土を構築します。

お客様のために
一人、一人の『いちばん』でありたい

お客様第一
常に、お客様の立場に立ち、まごころを込めて、アドバイスを行います。

良質なサービス
社会や市場の変化に対応し、質の高い商品やサービスを提供します。

株主のために
持続的な業績向上を図り企業価値の増大に努める

株主還元
事業の収益性と財務の健全性を高め、株主への利益還元を図ります。

情報の開示
経営の透明性を確保するために、情報を適切に開示し、IR活動に努めます。

社会のために
金融・証券市場の担い手として社会の発展に貢献する

社会的責任
法令・諸規則を遵守し、高い倫理観をもって行動します。

社会貢献
企業活動を通じて地域社会と証券市場の発展に貢献します。

ブランド・ブティックハウスとは？

大手証券



いちよし証券



いちよしグループの強み

いちよしグループの強み：ビジネスモデルと４つのNo.1

ICHIYOSHI SECURITIES

中小型・新興市場の
カバー率は業界トップ

いちよし経済研究所

中小型成長株リサーチ力 No.1

情報提供

いちよしアセットマネジメント

中小型成長株投信の運用力 No.1

レポート提供

商品提供（投資信託）

対面営業に特化

いちよし証券

コンプライアンス力 No.1

ガバナンス力 No.1

情報提供

商品提案



お客様

＋

地域の優良法人

内外機関投資家

地域の金融機関

お客様満足度No.1を目指しています

ブランド・ブティックハウスへ

いちよし経済研究所

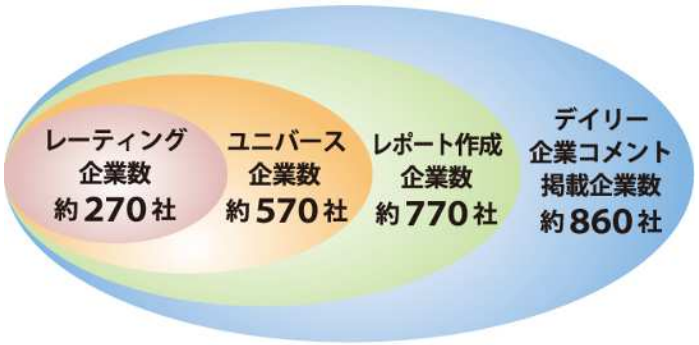
日本の中小型成長企業の専門調査機関として、業界トップの陣容とクオリティを誇ります。

新興市場部門で14年連続No.1

■新興市場部門

順位	証券会社名	アクセス比率
1	いちよし経済研究所	28.39%
2	野村證券	13.41%
3	東海東京調査センター	8.86%
4	SMBC日興証券	6.96%
5	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	6.41%
6	エース経済研究所	6.29%
7	大和証券グループ	6.15%
8	みずほ証券	6.06%
9	クレディ・スイス証券	2.56%
10	岩井コスモ証券	2.52%

いちよし経済研究所のフォロー企業のイメージ
（全上場企業 約3,700社）



（注）全上場企業数にREITを含む
（出所）いちよし経済研究所

■1部・2部市場部門

順位	証券会社名	アクセス比率
1	野村證券	13.03%
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	11.55%
3	みずほ証券	9.17%
4	SMBC日興証券	8.20%
5	モルガン・スタンレーMUFG証券	7.29%
6	JPモルガン証券	6.31%
7	シティグループ証券	5.60%
8	大和証券グループ	4.86%
9	いちよし経済研究所	4.58%
10	東海東京調査センター	4.29%

■銘柄・セクター部門

順位	証券会社名	アクセス比率
1	野村證券	15.12%
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	12.18%
3	みずほ証券	8.63%
4	SMBC日興証券	7.84%
5	モルガン・スタンレーMUFG証券	7.30%
6	JPモルガン証券	6.24%
7	シティグループ証券	5.25%
8	大和証券グループ	4.80%
9	ゴールドマン・サックス証券	4.33%
10	いちよし経済研究所	4.24%

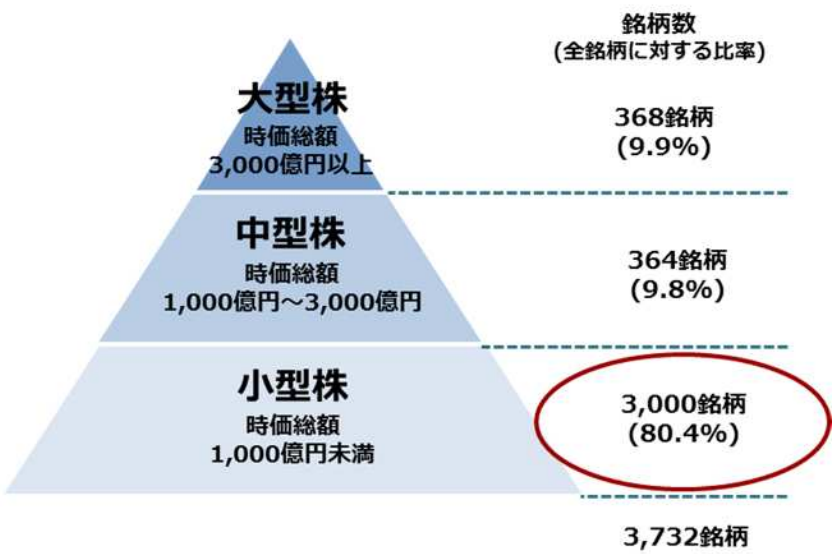
（ランキング出所：J-MONEY2018Spring）

いちよし経済研究所：中小型成長株リサーチ力 No.1

いちよし経済研究所の特色

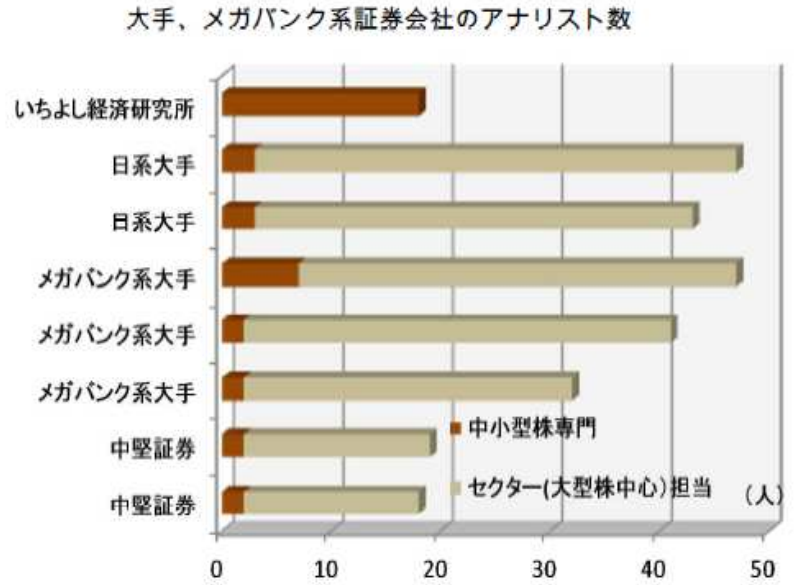
- 中小型成長企業・新興市場企業の調査に特化。
- 中小型成長企業・新興市場企業の調査では最大数のアナリストを有する（アナリスト数18名：2019年1月末現在）。
- IT、ハイテク、バイオインダストリーなど、成長分野を幅広く調査。
- 継続フォロー企業数は約570社、それ以外にも200社近くの企業を調査（2019年1月末現在） 。
- 平均調査経験年数は約18年超、経験豊富なアナリストを有する。
- 1987年に一吉調査センターとして独立し30年以上の歴史。
- 中小型成長企業・新興市場企業の調査で、機関投資家より高い評価。

日本株式市場の時価総額規模別の銘柄数分布



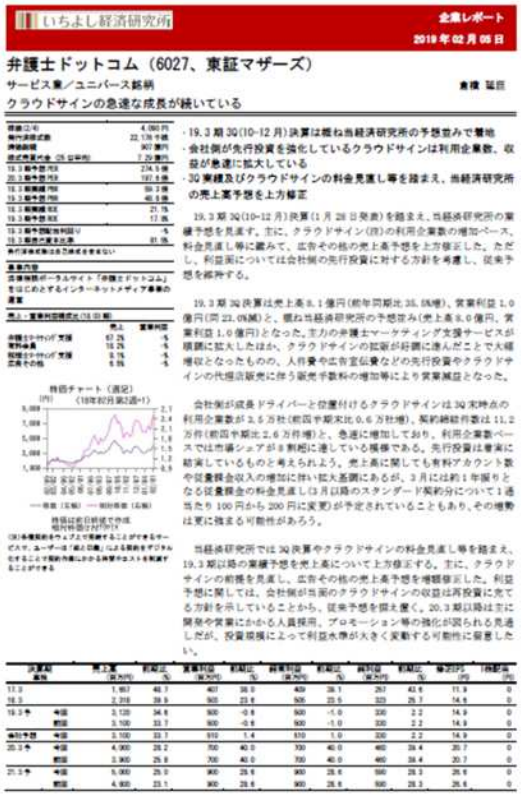
（2018年2月8日現在、Bloombergデータよりいちよしアセットマネジメント作成）

いちよし経済研究所はアナリスト全員が中小型株を専門に調査。他社はセクター（大型株中心）調査のアナリストがメイン



（出所）「アナリスト・エコノミスト名鑑（2018 年版）」よりいちよし経済研究所

いちよし経済研究所：レポート・出版物


いちよし経済研究所　企業レポート　2019年02月05日

弁護士ドットコム（6027、東証マザーズ）

サービス業／ユニバース銘柄

クラウドサインの急速な成長が続いている

・19.3期3Q(10-12月)決算は概ね当経済研究所の予想並みで着地
・会社側が先行投資を強化しているクラウドサインは利用企業数、収益が急速に拡大している
・3Q実績及びクラウドサインの料金見直し等を踏まえ、当経済研究所の売上高予想を上方修正

19.3期3Q(10-12月)決算(1月28日発表)を踏まえ、当経済研究所の業績予想を見直す。主に、クラウドサイン(注)の利用企業数の増加ペース、料金見直し等に鑑みて、広告その他の売上高予想を上方修正した。ただし、利益面については会社側の先行投資に対する方針を考慮し、従来予想を維持する。

19.3期3Q決算は売上高8.1億円(前年同期比35.5%増)、営業利益1.0億円(同23.0%減)と、概ね当経済研究所の予想並み(売上高8.0億円、営業利益1.0億円)となった。主力の弁護士マーケティング支援サービスが順調に拡大したほか、クラウドサインの拡販が好調に進んだことで大幅増収となったものの、人件費や広告宣伝費などの先行投資やクラウドサインの代理店販売に伴う販売手数料の増加等により営業減益となった。

会社側が成長ドライバーと位置付けるクラウドサインは3Q末時点の利用企業数が3.5万社(前四半期末比0.6万社増)、契約締結件数は11.2万件(前四半期比2.6万件増)と、急速に増加しており、利用企業ベースでは市場シェアが3割超に達している模様である。先行投資は着実に結実しているものと考えられよう。売上高に関しても有料アカウント数や従量課金収入の増加に拘い拡大基調にあるが、3月には約1年振りとなる従量課金の料金見直し(3月以降のスタンダード契約分について1通当たり100円から200円に変更)が予定されていることもあり、その増勢は更に強まる可能性があろう。

当経済研究所では3Q決算やクラウドサインの料金見直し等を踏まえ、19.3期以降の業績予想を売上高について上方修正する。主に、クラウドサインの前提を見直し、広告その他の売上高予想を増額修正した。利益予想に関しては、会社側が当面のクラウドサインの収益は再投資に充てる方針を示していることから、従来予想を据え置く。20.3期以降は主に開発や営業にかかる人員採用、プロモーション等の強化が図られる見通しだが、投資規模によって利益水準が大きく変動する可能性に留意したい。

企業レポート
業績予想の変更が紹介されます。


いちよし経済研究所　トップインタビュー　2017年06月28日

ジョイフル本田（3191、東証1部）

代表取締役社長　矢口　幸夫氏

聞手　○

ジョイフル本田は北関東を地盤として15店舗を有するホームセンター(HC)企業である。店舗面の特長は、圧倒的な巨大店舗(1店舗当り売場面積3～5万平米)である(HC業界平均は約4,000～5,000平米)。商品面での特長は、一般消費者向けの生活関連用品からプロ向けの建築資材、金物・工具など幅広く対応している点で、取扱商品数は約42万品目に達する(HC業界平均は約5万品目)。店舗運営における特長は、画一的なチェーンストア運営とは異なる個店経営である。財務体質は強固(自己資本比率79.0%:2017.6期実績)で上場HCトップ級である。HC業界での位置づけは、売上高7位である(未上場HC含む)。

同社の創業は1975年12月で、HC企業として40年強の歴史をもつ。業界における高い知名度にもかかわらず、同社は未上場の大手HC企業として知られてきたが、2014年4月に東証1部への上場を果たす。

矢口幸夫氏は2017年3月3日付けで代表取締役社長に就任した。今回のインタビューでは、矢口社長に2017年6月期実績をふまえ、経営戦略と今後の展開を伺った。

2017年6月期実績は、減収営業減益に終わりましたが、どのようにご覧になっていますか

通期では営業減益だが、下期以降は業績回復

2017年6月期は連結売上高1,549億円(前期比2%減)、営業利益73.9億円(同4%減)でした。減収の最大の要因はガソリン・灯油の落ち込みです。また、昨年の閏年の反動と節回り変更の影響で年間の営業日数が合計4日間少なかったこともあります。一方、利益面では、主力の住宅資材・DIYやアグリライフ、リフォームやペット等が貢献し、粗利益率が前期比1.0%ポイント改善しました。なお、上期(7-12月)

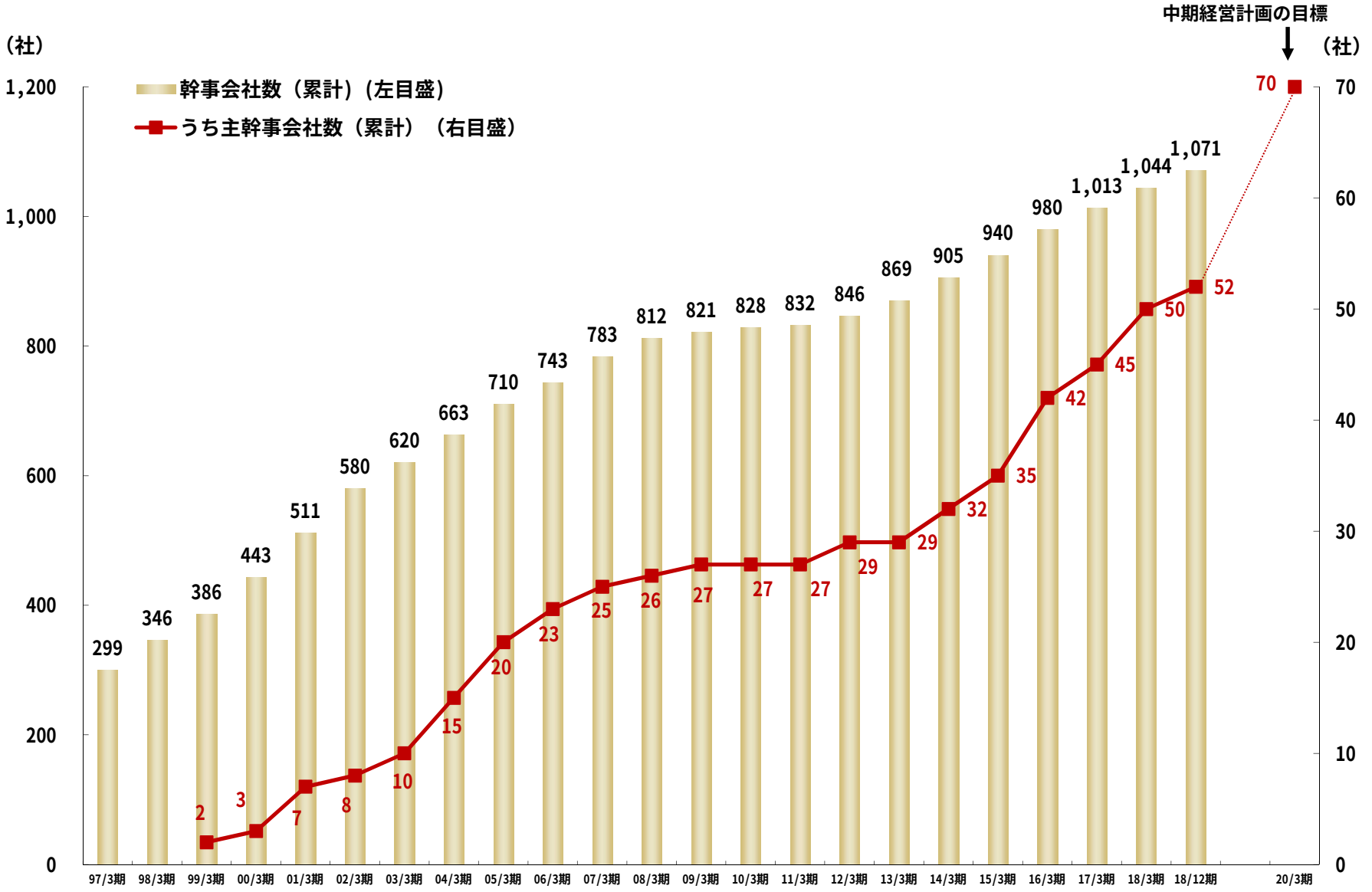
トップインタビュー
企業トップの生の声を掲載しています。



成長産業・企業の展望
機関投資家からのアクセスも多い
レポート集です。

いちよし証券：幹事会社数の推移（累計）

ICHIYOSHI SECURITIES



いちよしアセットマネジメント

いちよし証券グループの中小型、新興成長企業の発掘･運用ノウハウを結集したアセットマネジメントビジネスを展開。

中小型株投信 純資産総額 No.1

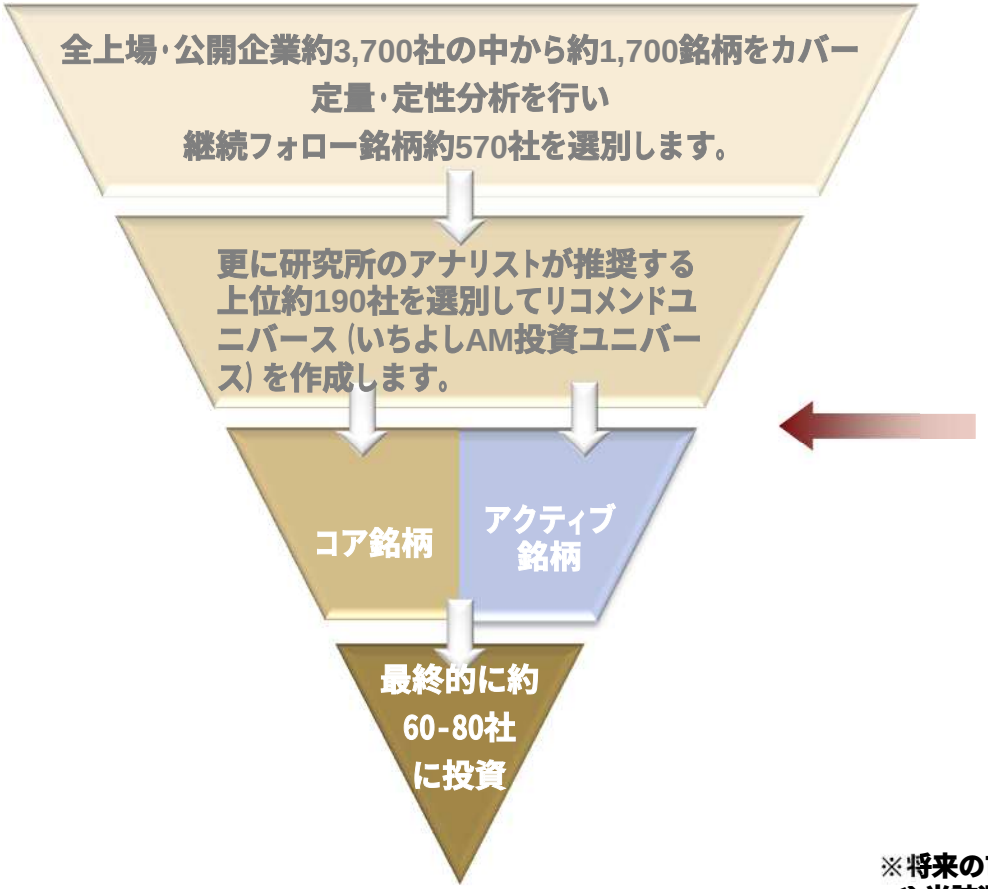
国内中小型株式ファンド残高上位５位 （2019年2月8日現在）

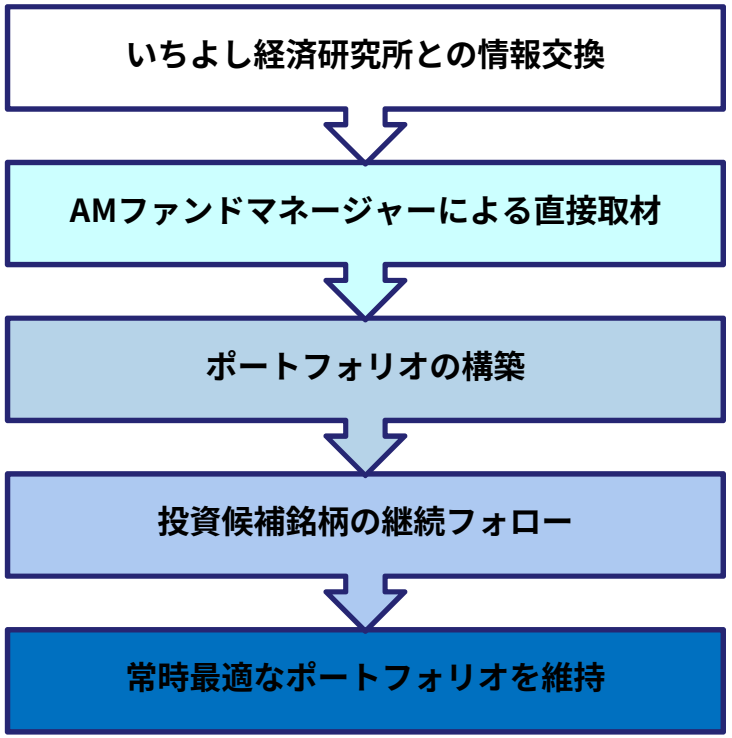
順位	ファンド名	純資産	設定日
1	いちよし中小型成長株ファンド（あすなろ）	808.32 億円	2016/6/29
2	ＳＢＩ中小型割安成長株ファンドジェイリバイブ (年2回決算型)	412.37 億円	2015/7/10
3	日本厳選中小型株ファンド	394.87 億円	2016/12/9
4	フィデリティ・日本小型株・ファンド	285.75 億円	1998/4/1
5	ニッポン中小型株ファンド	249.18 億円	2014/2/3

（出所：一般社団法人投資信託協会のデータをもとにいちよし証券作成）

いちよしアセットマネジメント：銘柄選別プロセス

銘柄選択のベースは（18人×90銘柄　約1,700銘柄）



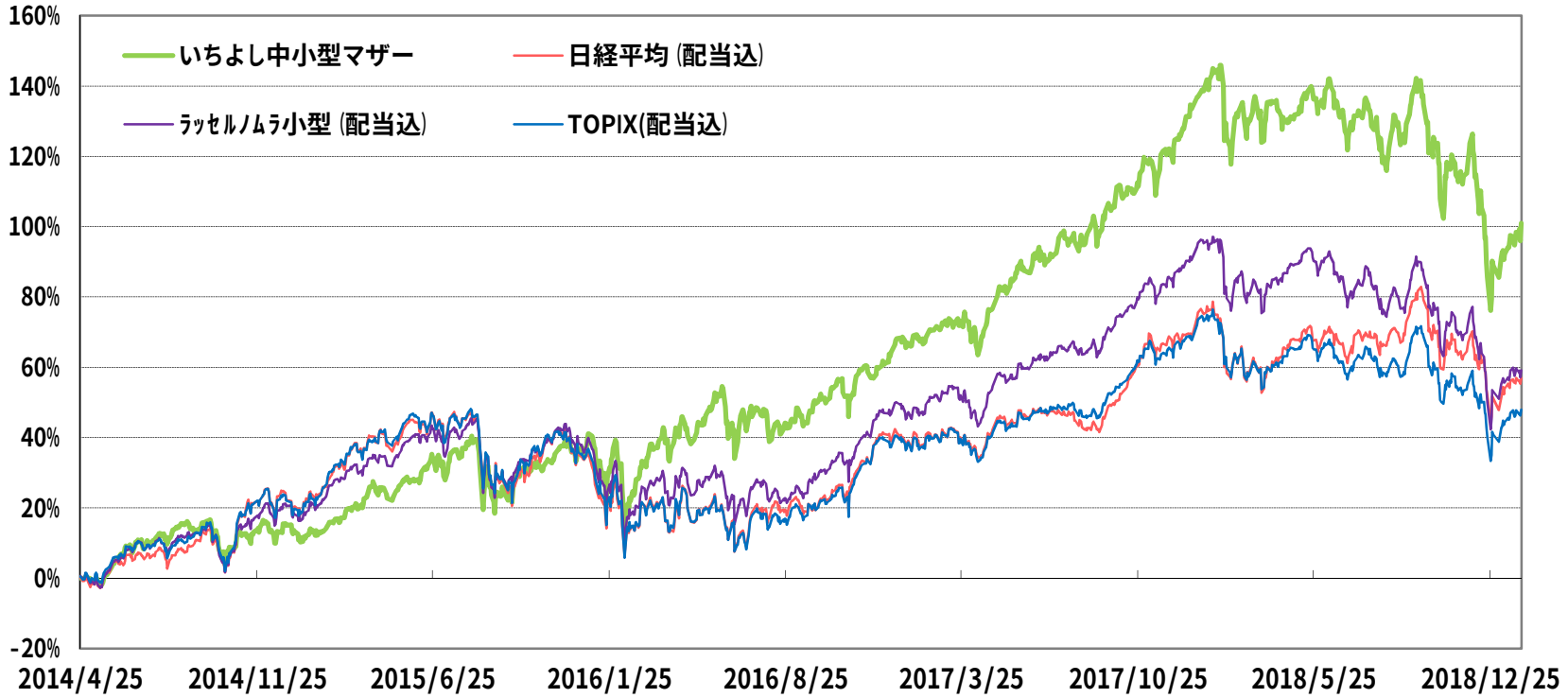


※将来の市場環境の変動等により、上記のような運用ができない場合や当該運用方針が変更される場合があります。

いちよしアセットマネジメント：運用実績

いちよし中小型株マザーファンド運用実績

(2014年4月25日設定を起点とした騰落率)

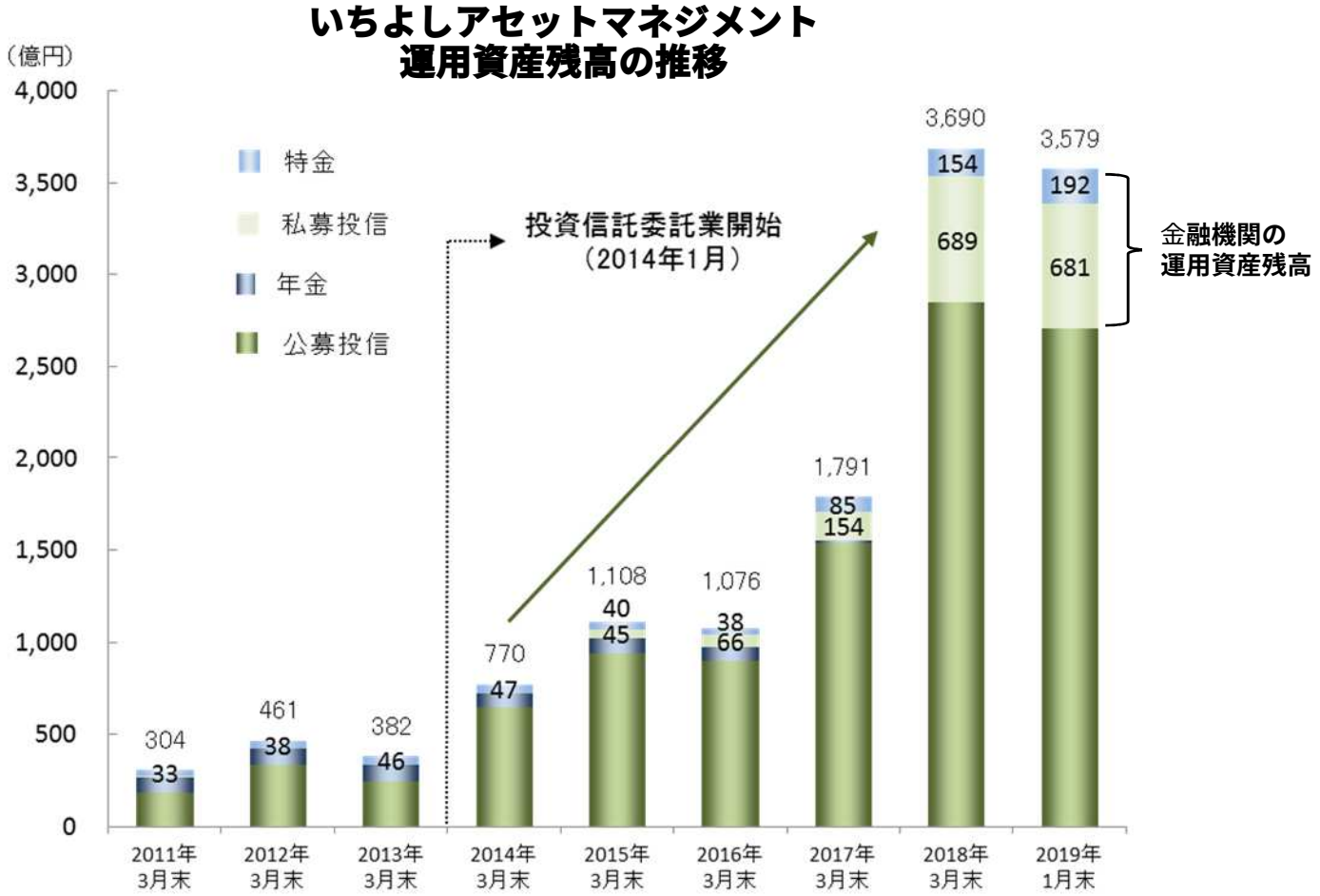


騰落率(収益率)	6ヶ月	1年	3年	設定来
いちよし中小型マザーF	-13.81%	-16.96%	46.93%	100.98%
ﾗｯｾﾙﾉﾑﾗ(配当込)	-14.46%	-17.37%	21.80%	59.13%
日経平均(配当込)	-6.96%	-8.23%	25.67%	56.97%
TOPIX(配当込)	-9.66%	-12.76%	16.79%	47.90%

標準偏差(年率)	6ヶ月	1年	3年	設定来
いちよし中小型マザーF	28.69	20.74	16.93	14.83
ﾗｯｾﾙﾉﾑﾗ(配当込)	23.68	17.66	15.62	14.51
日経平均(配当込)	21.92	17.06	15.49	15.83
TOPIX(配当込)	21.80	16.55	14.93	15.32

※グラフ･データは2019年1月末現在。
※2014年4月25日より運用開始のため、設定来の標準偏差は2014年4月リターンを月次に換算して算出しています。

いちよしアセットマネジメント：運用資産残高



◆2014年1月の投資信託委託業開始以来、運用資産残高は順調に拡大しています。
◆私募投信は、いちよし経済研究所のリサーチに基づき組成した中小型成長株ファンドが中心です。主に地銀や信金を中心にご提案しており、私募投信の残高も順調に拡大しています。

いちよし証券

日本コーポレート・ガバナンス研究所が公表している「JCGインデックス」において４年連続 総合２位、金融機関では１位に選定

JCGインデックスにおいて 金融機関のNo.1

順位	前回順位	JCG Index	企業名
1	1	89	ソニー株式会社
2	2	80	いちよし証券株式会社
3	5	79	エーザイ株式会社
3	2	79	株式会社日立製作所
5	8	78	コニカミノルタ株式会社
5	2	78	オムロン株式会社
5	5	78	スミダコーポレーション株式会社

出所：日本コーポレート・ガバナンス研究所
ランキングデータ：2018年2月26日公表

JCG Index 当社の推移

年	順位	JCG Index(点)
2017	2	80
2016	2	79
2015	2	78
2014	2	78
2013	2	77
2012	12	74
2011	9	74
2010	8	71
2009	18	72

いちよし証券

私たちは、常にお客様の立場で考えた、質の高いサービスを提供していきます。

投資戦略の基本

「リサーチ」「中長期」「分散投資」を基本投資スタンスとしています。

個人のお客様向け商品についての原理原則

私たちには、20年来ずっと守り続けている「いちよし基準」があります。

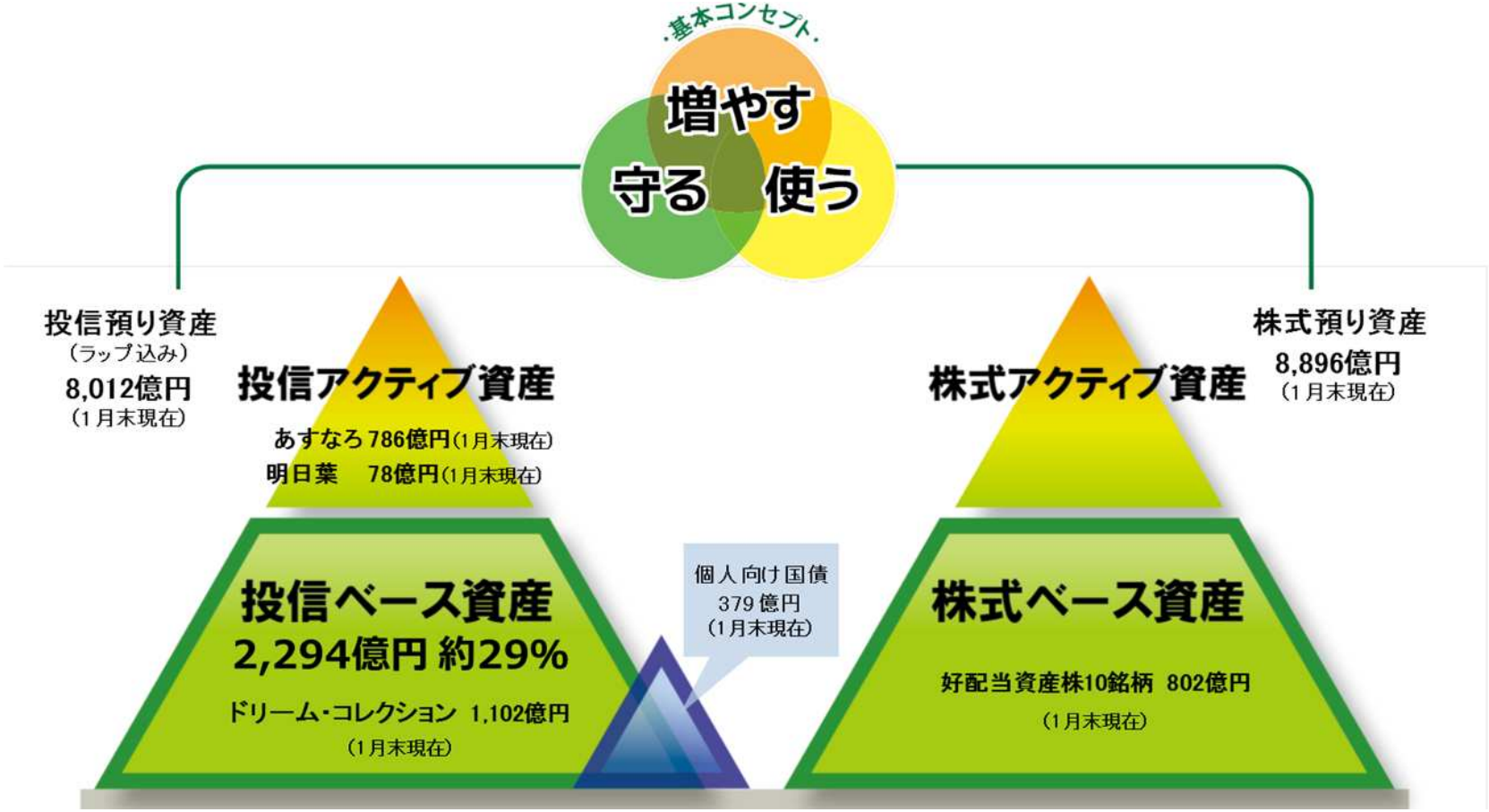
“売れる商品でも、売らない信念。”7つの「いちよし基準」(1998年以来実施)

- 公募仕組み債は取り扱いません。
- 債券は高格付けのみとし、不適格債は取り扱いません。
- 私募ファンドを取り扱いません。
- 個別外国株は、勧誘しません。外国株は投信での保有をお勧めします。
- 投信運用会社は、信頼性と継続性で選びます。
- 先物・オプションは勧誘しません。
- ＦＸ(外為証拠金取引)は取り扱いません。



いちよし証券：基本コンセプト～「守る・増やす・使う」

ICHIYOSHI SECURITIES



※上図はイメージです。

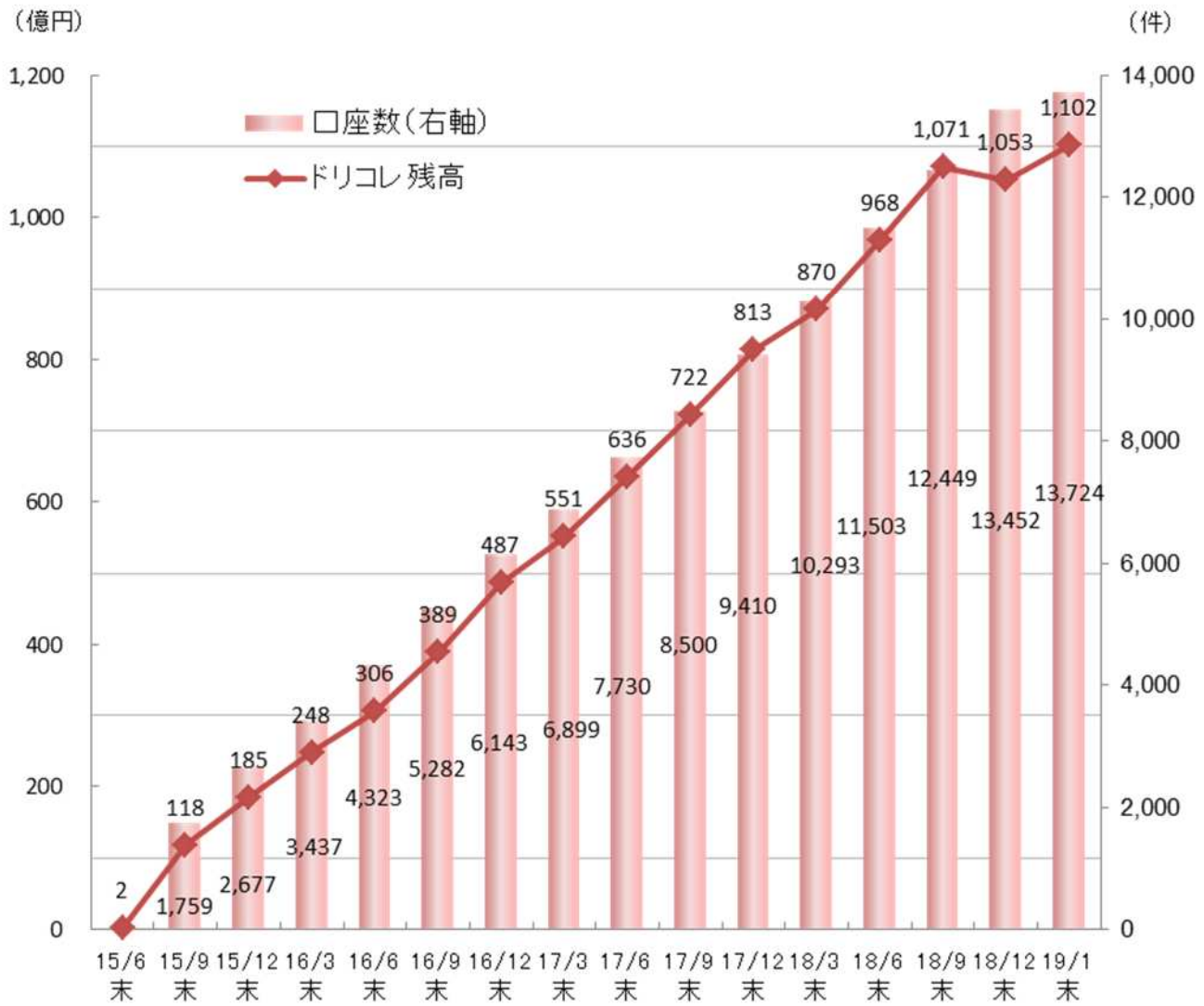
*資産株とは… 「企業業績の安定性」「業績が伴った株主還元策」「株価推移の安定性（投機的ではない）」等、長期で保有するための要件を満たしていると判断される銘柄群（当社選定基準）。

◆約900兆円といわれている現預金をメインターゲットとし、ファンドラップ「ドリームコレクション」を核に据えた投信ベース資産と、資産株の中長期運用による株式ベース資産に、アクティブ型投信や中小型株を組み合わせ、よりバランスの取れたポートフォリオを提案。

◆ベース資産を中核としてクロスセルを図る。

いちよし証券：ドリーム・コレクションの推移

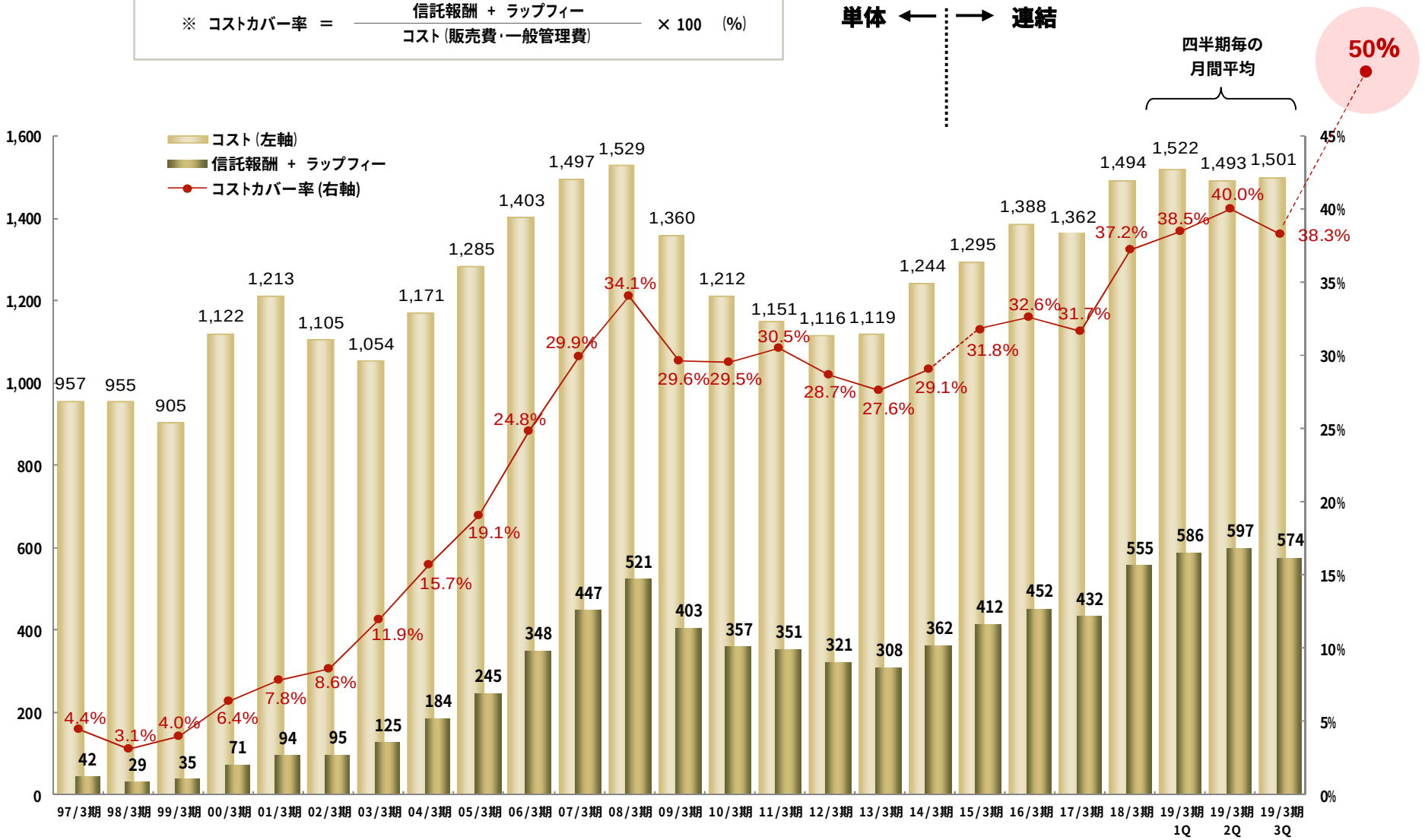
ドリコレの残高・口座数の推移



いちよし証券：コストカバー率（月額平均）の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

※ コストカバー率 ＝ （信託報酬 ＋ ラップフィー） / （コスト（販売費・一般管理費）） × 100 （%）



いちよし証券：サービス一覧

ICHIYOSHI SECURITIES

◎ セミナー・運用報告会

いちよし証券の各支店でセミナー・運用報告会が開催されています

◎ いちよしの財産承継コンシェルジュ

お客様のご資産を守り次世代に受け継ぐために、遺言信託のご案内、弁護士・税理士のご紹介、不動産・自社株などの評価を行っています

◎ いちよしのテレフォントレード　～　いちよしダイレクト

専用フリーダイヤルで全国どこからでもお取引可能です

◎ いちよしの各種キャンペーン









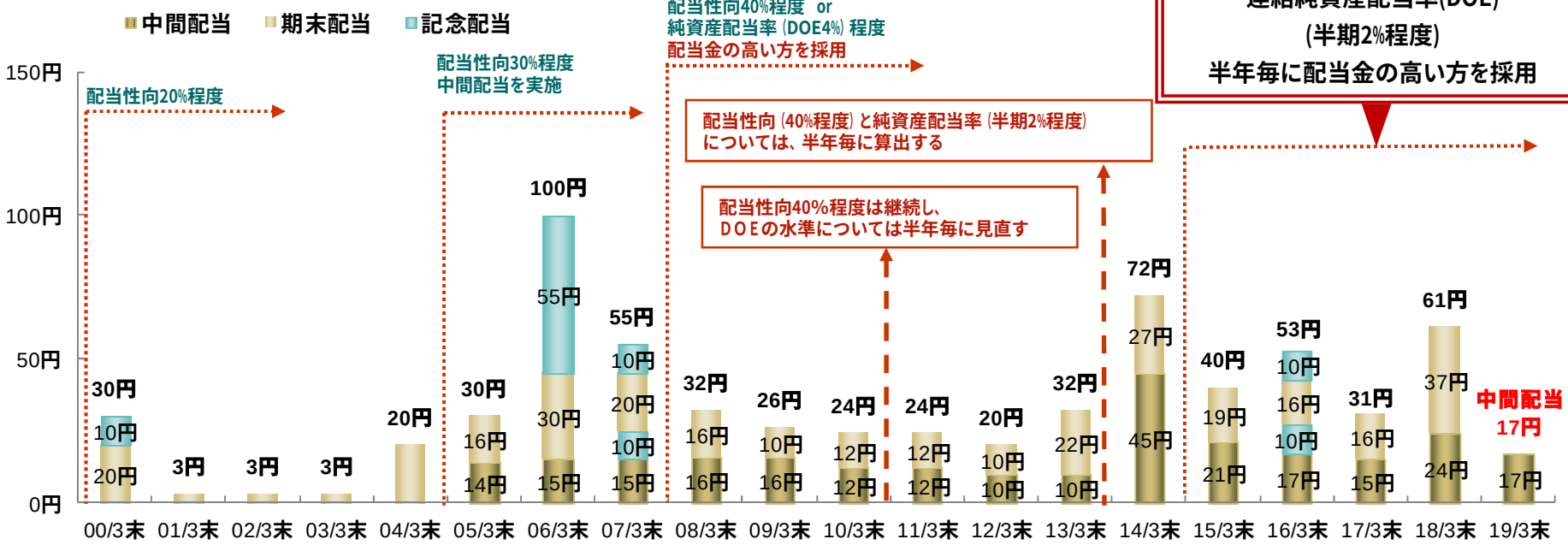


いちよし証券：株主還元・配当政策

ICHIYOSHI SECURITIES

配当の状況

配当額･配当性向等の推移（1株当たり）



※16/3末については、中間配当につき配当性向、
期末配当につきDOEを採用
各々につき半期ベースにて計算した数値を記載

自己株式の消却

				消却率
1998年9月～2004年1月	自社株買い／消却	11,841,000株	@264.55円	20.2%
2008年1月～3月	自社株買い／消却	1,699,200株	@1,032.31円	3.5%
2008年11月～2009年1月	自社株買い／消却	1,957,500株	@673.03円	4.2%
	合計	15,497,700株		合計 27.9%

（参考）
2018年9月末発行済株式数　44,431,386株
（うち自己株式　1,637,620株）

（参考）いちよしのサステナビリティ～社会貢献活動

現在進行中のプロジェクト

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



校舎建設プロジェクト

8ヶ国に **11**校 建設

（1996年～2017年6月）



いちよし盲導犬育成プロジェクト

盲導犬 **6**頭 がデビュー

（2005年～2018年6月）



いちよしマングローブの森プロジェクト

累計植林数
325,000本

（2009年～2017年）

※2015年度より「気候変動被害を受けるコミュニティ支援プロジェクト」も同時進行中



人道医療支援プロジェクト

マラリア治療薬
約 **9,900**人相当

（2009年～2018年3月）

（参考）当社の提供番組



日本には四季がある、折々の出会いもある。

日本各地の祭りや行事に集まる人々、四季の花々、季節の生き物たちなど、
心温まる季節感を全国各地に追って紹介します。
味のある集いをお楽しみ下さい。



あなたのハートに
BS朝日 5CH

毎週日曜よる8時54分～
※放送時間は変更になる場合があります

～ 米国では「人生に３人の友人が必要である」と言われています。







一人、一人の、『いちばん』でありたい。



いちよし証券

問い合わせ先　　いちよし証券株式会社　広報室

TEL：03-3555-6343　FAX：03-3555-2165

https://www.ichiyoshi.co.jp

この資料は、当社の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このページに掲載された資料の情報に基づき、株式等の有価証券投資を判断される場合には、銘柄の選択、売・買の別、投資の時期などの最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

この資料は2018年12月31日現在のデータに基づき作成しております。

商号等　：いちよし証券株式会社
　　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第24号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会